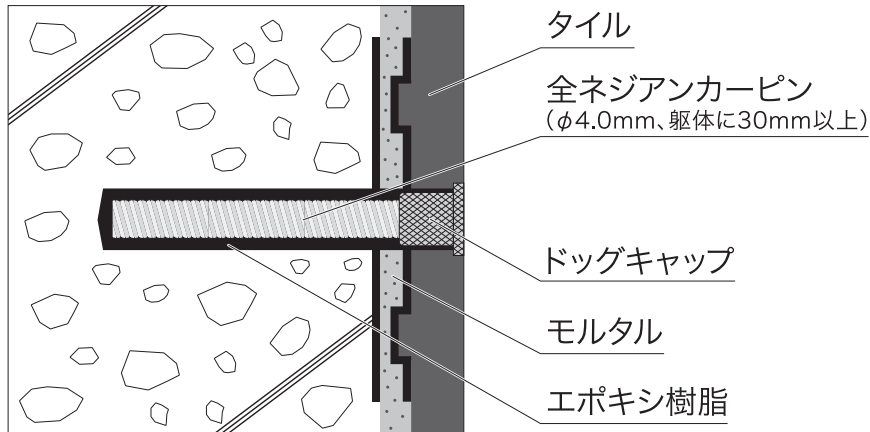


タイル張り浮き補修工法



施 工 手 順	施 工 内 容	使用機材・使用材料
① 補修範囲の確認	テストハンマー等で、打診し、浮きの状況と範囲を確認する。	●テストハンマー
② アンカーピンニングの本数と配置の決定	アンカーピンニングの穿孔位置をタイル中央に設定し、マーキングする。	●墨出し具
③ 穿 孔	専用ドリルで穿孔する。 穿孔の深さは、使用する全ネジアンカーピンの長さ+5mmとする。	●無振動ドリル ●ダイヤモンドビット
④ 孔 内 の 清 掃	孔内の切粉等を圧縮空気等で除去する。	●圧縮空気等
⑤ エポキシ樹脂の注入	穿孔部よりメーカー規定量で混練したエポキシ樹脂を注入する。	●はかり ●混練容器具 ●エポキシ樹脂 (JIS A 6024) ●グリスポンプ
⑥ ドッグキャップの挿入	注入後、タイルと近似色で焼付けたドッグキャップ全ネジアンカーピンを挿入する。 (挿入後の残圧による戻りに注意する。)	◎ドッグキャップ DC-5.2又はDC-6.5 ●全ネジアンカーピン ●プラスチックハンマー
⑦ 簡 易 清 掃	施工周辺部に付着した汚れは簡易清掃する。	●ウエス等